

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 小川

山名	蛇谷ヶ峰		山行名	例会山行
ルート	京田辺→朽木スキー場→登山口→蛇谷ヶ峰→朽木スキー場→京田辺			
山行日	2025年2月1日(土)		天候	曇り
参加者	リーダー：小川                      サブリーダー：木田 男性：森本・上野 女性：今村・米田・川上・蒲田・中野・多田・森田・岡本・阪本・田中(深) 参加者計 14名			

ルート概略図 	コースタイム					
	地名		時:分	地名		時:分
	京田辺	発	07:00	朽木スキー場 駐車場	着	14:50
		着			発	15:10
	朽木スキー場 駐車場	着	9:50	京田辺	着	17:30
発		10:20				
蛇谷ヶ峰	着	11:35				
	発	13:05				

天気の良くない日が続いており、中止にしようかなと考えたが初めて雪山に登るという人も多く、又行きたいという要望も強く、より詳しい天気予報を調べると、夜までは曇りでその後は雨、風も1mと少なく天気の急変もなさそうなので短時間で登れるコースに変更して実施することに決めた。

車4台に分乗して登山口の朽木スキー場に向かって進んだが、通行止めの区間があるかも知れないのでコースを変更して下さいと言うナビからのコメントが流れてきた。前日に雪が降ったので通行止めがあるかも知れないがとにかく行って見ようと車を進めたが、花折トンネルを超えても道路には雪が積もっていない。朽木から国道367号線を離れスキー場までの急な坂道に差し掛かっても雪は無く無事朽木スキー場に到着。駐車場には20台弱の車が停まっており、我々の後からもツアー客のマイクロバスが到着。スキー場がオープンしている日は多いが今日は雪が少なくクローズであり、こんなに登山客が多いのは珍しい。干支(蛇年)の山として登る人が多いのかな？

準備体操をしてスキー場の中にある登山口に向かう。登山口から少し登ると雪の量が増えてきた。始めはアイゼン無しで登る練習・途中でアイゼンを装着しての練習に切り替えた。流石に尾根に近くと雪の量が増えてきてワッパのないストックを差し込むと50cm位はありそうである。

頂上には12時前に到着したが曇りのため、麓や周りの山並は殆ど見えない。昼食を取り、その後M氏によるビーコンやゾンデ棒による遭難救助の説明やワカンをつけて歩く練習をして、1時過ぎに下山を開始。下山する直前に雲が薄れて名物の白蛇(残念ながら茶蛇)や蓬莱山や武奈ヶ岳がうっすら見えてきた。

山頂から分岐(グリーンパークとの)まではヒップそりで滑りながら下山。その後スキー場のトップまでは急な下り。スキー場のトップからはマタマタヒップそりで滑りながら下山。

京田辺に近づくにつれ、天気予報通り雨が降り出した。

私ごとになるが年も年なのでそろそろ雪山のCLは今年で卒業しようかなと考えています。雪山は天気次第であり、天気の見極めが一番重要と考える。そこで重要なのがこの天気予報を信じるか？ということです。今回も3日前の予報では2月1日は近畿南部の天気が良いとの予報があり、行き先を変更しようかとも考えたがU社の予報ではどこも同じ曇りとの事なので計画通りに実施することに決めた。前日の予報ではどの予報会社も近畿全体が曇りとなっていた。皆さんも天気予報に関心を持ち、どこの予報が良く当たるか検討してみてください。

ヒヤリハット： あり(ヒップそりでの捻挫)

### 一口感想文

多田

山頂に近づくとつれ積雪が増えて下界とは全く違う景色に気分が上がりました。下り道のそり遊びはスリルがありすごく楽しかったです。こんな歳でできると思っていなかったのも何にでも挑戦するといふ事あるなあと思いました。ありがとうございました。

### 一口感想文

森田

蛇谷ヶ峰で雪山アイゼンデビューすることが出来た。  
朽木スキー場の駐車場も登山道もしばらく雪が無く土肌を見せていた。  
登山道が白くなり、途中からアイゼンを装着しザクザクとあらめの雪を踏みしめて登る。  
アイゼンを付けると滑らず歩きやすいが 足が重くなった感じがする。下山時には 足とアイゼンが馴染み一体化して違和感なく足を進めることができた。

蛇谷ヶ峰山頂(901.5m)では 積雪が約 1m 程あると教えてもらう。  
眼下に束の間だったが白蛇では無かったが蛇の姿を見る事が出来た。  
山頂付近や朽木スキー場で 童心にかえりヒップそりで雪遊びをする。「ぶつかる〜」「止まらない〜」「キャーッ」と賑やかだったこと。  
雪山を満喫することが出来ました。ご一緒していただいた皆様 お世話になりありがとうございました。

### 一口感想文

仲野

雪山は昨年の高見山以来、2度目の山行でした。事前に、チェーンスパイクの取り外しを練習しましたが、家の中での取り外しと雪の上では大違いでまだまだ修行が足りないなと思いました。  
下りはところどころ、みんなでキャーキャー言いながらヒップソリで滑り降りたのも楽しい経験になりました！

### 一口感想文

阪本

初めての雪山…不安でしたが何とか登れました。  
ソリ遊びも楽しかったです。歩き方の指導もしていただきました。良い経験になりました。  
機会があればまた行きたいです。皆様ありがとうございました。

### 一口感想文

上野(眞)

初めてのアイゼンを装着しての雪山山行でした。天気は曇りでしたが、風はほとんどなく歩くと少し暑いぐらいでした。アイゼンを装着前後では安定感が全く異なりました。  
また、比較的緩い斜面でしたが、普段と異なる筋肉を使っているなと思いました。  
知り合いから譲って頂いたスノーシューを持って行きましたが、固定するプラスチック部分が劣化していて破れてしまいました。事前に確認して行かないと大変なことになる場合があるなと思いました。  
いろいろと初めての経験をさせて頂き、ありがとうございました。

### 一口感想文

今村

蛇谷ヶ峰は私にとって今年の初登山。それも干支登山にふさわしくて嬉しい。  
山頂に着いた時には地上の白蛇模様が見えるか琵琶湖方面を確認しましたが、雲が邪魔して遥か地上は全く見えませんでした。ですが晴れ女の私達、やっぱり下山前には雲が流れ、地上の黒蛇模様を見ることができました。今年も良いことありそうです。  
山の雪はふかふかで、白い空と雪と樹木に囲まれ、水墨画の世界にいるようできれいでした。下山時はヒップソリで滑りながら下る楽ちん登山で、ソリのスピード感に笑い声が響き、まるで遊園地にいるように楽しく大満足の山行でした。  
CL、SL さん、そして運転担当の皆様方ありがとうございました。



雪山・ゾンデ棒の講習



ワカンの練習



ヒップそりでキャーキャー



途中の尾根にて  
美女の揃い踏み

